



学校だより

いちいの木

平成30年2月号

小山町立須走小学校

校長 藤田 貴久

学校教育目標「ふるさと 富士山に 学ぶ子」

「なぜ、あいさつをするのかな？」

「なぜ、あいさつをするのでしょうか？」

と、今月の全校集会で、全学年の児童に問いかけました。各学級担任を通じて、また、私に直接答えてくれた子の考えを紹介します。

「ありがたい気持ちを伝えるためにあいさつをしたい。」

「相手の気持ちを良くするためにあいさつしたい。」

「人も自分も、いい気持ちになるように、
あいさつをしたい。」

「自分も相手も笑顔になるよう、あいさつをしたい。」

「元気なときは、自分からあいさつできる。」

元気を分け合う気持ちであいさつしたい。」



交流会～年長児と1年生5年生

1月末に、須走地区内の各団体役員・町長など行政代表・学校長など富士学校代表の皆様と直接お話しする機会がありました。どの方も、「子どもは宝」として、見守り、様々な面で支え応援してくださっています。また、須走地区内での子どもたちの様子について、良い点や気づいた点もたくさん教えていただきました。

その折りに、ある方から次のような話がありました。

「通学路沿いの我が家にいると、気持ちよくあいさつしてくれる子がいて、大変うれしい。でも、声をかけても返事をしない子もいる。

家庭や学校では、『あいさつをしなさい』ではなく

『なぜ、あいさつをするのかな？』と、子どもに問いかけてほしい。」

どの子も真剣に考えて、自分なりの考えや思いを教えてくださいました。また、国語授業で書いた作文には、「今までは、家族とも朝のあいさつをすることも少なく、登下校中になかなか声を出すことができなかつた。これからは、家族や地域の人とも、声を出してあいさつできる人になりたい。」と、書いている子もいました。この思いを大切にしていきます。

**ご家庭でも、「なぜ、あいさつをするのかな？」と、
聞き合ってみてはいかがでしょう。**

須走小学校の様子は、ホームページからもご覧になれます。

2/5(月) 家庭教育学級 閉講式

17人でスタートした今年度の家庭教育学級、第8回目の最終回は「閉講式」および学習会の盛りだくさんの内容でした。年度当初、参加者が少なく、なかなかスタートを切ることができませんでしたが、委員長様はじめ3役の力強い推進力、学級生となられた皆様のご協力により、充実の学習会を重ねてきました。各回の内容は以下の通りです。

第1回 (6/26) 開校式・校長講話・あずま袋作成・給食試食会

第2回 (7/18) レザークラフト

第3回 (9/7) ソーセージ作り

第4回 (10/11) オルゴール絵付け体験・ランタン作り体験 (河口湖オルゴールの森美術館)

第5回 (11/15) 多肉植物を使った制作

第6回 (12/6) 手打ち蕎麦作り

第7回 (1/12) ファミリーバドミントン

第8回 (2/6) 閉講式・校長講話・サンキャッチャー作り・給食試食会

各回とも、魅力的な内容ですね。回を重ね、学級生の皆様の親交が深まっていくのを感じ、本当にすてきな会だと思いました。来年度の活動が楽しみです。来年度、さらに多くの皆様の参加をお待ちしております。役員の皆様、本当にお疲れ様でした。



校長先生より修了証授与



カルタとりゲーム



PTAクラブの皆様、ありがとうございました。

須走小学校には上記の家庭教育学級の他に2つのPTAクラブがあります。

○おやじクラブ

今年度も通学合宿の運営を行ってくださいました。マラソン大会後のとん汁作りや、12月の校内清掃活動で縁の下の力持ちとなる活躍をしてくださいました。

○お話クラブ

今年度、朝読書の時間に各学級で8回の読み聞かせをしてくださいました。読み聞かせは子どもに計り知れない好影響を与えることが最近さらにわかってきたそうです。

※皆様、本当にありがとうございました。来年度もよろしくお願ひします。



1/19(金) スケート教室



富士急ハイランドで行われたスケート教室、はじめはおそるおそる手すりにつかまっていた子ども、午後には笑顔で前進していました。どの子ども目に見えて上達しました。指導の方

のお話を良く聞き、夢中になって取り組んだ成果です。

1/26(金) スキー教室

カムイみさかスキー場で行われたスキー教室、絶好の晴天に恵まれました。どの子ども目を輝かせて夢中になって練習に励んでいました。

午後にはウエーブコースやこぶコースに挑戦しているグループもありました。

初めてでもノンストップでおりてくることができるようになり、満面の笑みが見られました。

